

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会						
①	指標名	在住外国人支援事業への外国籍市民参加促進			目標値	外国人支援事業への外国人の参加者拡大 (対前年度増)	実績値	1,096人
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	100.2%	達成状況	達成
	(単位:人)	962	1,050	1,094				
	取組内容	・全3コース各3期計90回の「日本語コース」を継続した。 ・毎週水曜日3期計30回の「外国人小中学生のための学習支援コース」継続に加え、金曜日コースの試行を継続実施した。 ・「多言語高校進学ガイダンス」「外国人のための法律と心理の相談会」等各種相談事業を継続した。 ・留学生のための「ファミリープログラム」を継続した。						
	一次評価	・上記取組みを着実に継続し達成した。 ・今後も適切な広報を継続する。 ・市内外国人数の増加、家族来日者の増加等の状況変化に対応し事業を継続する。協会のリソースに応じて拡大を検討する。						
	二次評価	外国籍市民のニーズに応じた事業を継続的に実施し、参加者が増加している点を評価する。市内外国人数の増加に伴い、団体に求められる役割は拡大していくことが見込まれるため、引き続き丁寧な広報と事業の充実に努められたい。						
②	指標名	会費収入の確保			目標値	会費収入の確保(対前年度同程度又は増)	実績値	1,031千円
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	103.6%	達成状況	達成
	(単位:千円)	955	1,000	995				
	取組内容	・機関紙の発行、FM番組の放送等、各種広報を継続し、協会の認知度向上を図った。 ・各種啓発事業等を継続して協会認知度向上を図った。						
	一次評価	・微増ではあるが目標達成。 ・今後も取組みを継続し、協会の認知度向上に努める。協会のリソースに応じて取組み拡大を検討する。						
	二次評価	会費収入については目標値を上回る実績となっている。なお、1億円に近い予算規模の中で、本会費収入の確保を財政基盤の安定のための財務上の経営目標と設定することが適切なのかについて、団体内での議論に努められたい。						
③	指標名	MIA事業へのボランティアの参加促進			目標値	ボランティア登録者数の維持又は拡大 (対前年度同程度又は増)	実績値	302人
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	96.8%	達成状況	未達成
	(単位:人)	253	280	312				
	取組内容	・上記②取組内容上2項目に同じ。 ・「日本語交流員養成研修」を実施し、のべ210名の参加があった。						
	一次評価	・語学ボランティアの引退及び新規申し込みの減少等により未達成。 ・「日本語交流員養成講座」「語学ボランティア研修」「ボランティア自主事業推進委員会」等各種ボランティア関連の取組みでボランティア数の維持に努めている。 ・各種ボランティアが協会事業の根幹の一部を支えている。今後も適正数のボランティアの維持に努める。						
	二次評価	登録者数が減少し、目標達成には至らなかったが、「日本語交流員養成研修」等各種研修を実施し、ボランティア数の維持に努められている。団体の活動において、ボランティアの果たす役割は大きいと、今後もボランティア数の維持・拡大に向けて、研修等の実施、広報活動の充実を図られたい。						